

公表資料

令和3年度 全国学力・学習状況調査（平均正答率）

R3. 5. 27実施

学校名	学年	教科	本校	県	県平均との差	全国	全国平均との差
妙円寺小	6年	国語	67%	67%	±0	64.7%	+2.3
		算数	72%	71%	+1.0	70.2%	+1.8

- 国語は県平均と同等、算数は県平均を上回り、全国平均はどちらも上回っています。
- 国語では、「読むこと：目的を意識して中心となる語や文を見つけて要約すること」（思考・判断・表現）の正答率が低かったので、授業の振り返りの時間に「字数・時間・条件（3つのJ）」を意識した取組を行っています。
- 算数では、「データの活用：帯グラフで表された複数のデータを比較し、示された特徴をもった項目とその割合を言葉と数を用いて記述できるかどうかをみる」（思考・判断・表現）についての正答率が低かったので、児童が、授業においてタブレットを効果的に使用し、習熟度学習の中で、自分の考えを十分発表したりする取組を行っている。
- ※ 日々の授業やチャレンジタイム、家庭学習の取組により、6年生の子どもたちの学力は確実に定着してきていることが分かります。今後も、6年生においては中学校への進学に向けて各教科の学習内容の定着を図るとともに、5年生以下においては、学年の系統性を大切にしながら、授業の改善を図り、子どもたちの学力向上に向けて、全職員で取り組んでいきます。